

令和2年度 第1回堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会 議事録

日時 令和2年12月24日(木) 午後2時～午後4時

場所 市役所本館地下1階会議室B

出席者 委員(5人)

一瀬和夫委員、北口照美委員、中村彰宏委員、宮路淳子委員、和田晴吾委員

助言者 大阪府教育庁文化財保護課 小浜課長補佐、中西企画総括主査

傍聴者 1人

- 議事
- 1 開会
 - 2 議事 (1) 役員の選出
 - 3 報告 (1) 令和2年度事業と進捗状況について
(2) 大仙公園基本計画について
(3) 大仙公園の来訪者受け入れ等について
(4) いたすけ公園の整備について
(5) ガス気球試行運行について
 - 4 閉会

- 資料
- 資料1 堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会 委員名簿
 - 資料2 事業計画(案)
 - 資料3 御廟表塚古墳整備基本設計
 - 資料4 長塚古墳伐採等環境整備業務
 - 資料5 いたすけ古墳樹木・竹等伐採業務
 - 資料6 大仙公園基本計画(改定案)概要版
 - 資料7 大仙公園基本計画の遺産影響評価書
 - 資料8 百舌鳥古墳群ガイダンス展示
 - 資料9 ガス気球試行運行について

議事録(要旨)

1 開会

事務局

- ・出席委員数が定足数を満たし委員会が成立する旨の宣告。

- ・委員等出席者の紹介、配布資料の確認。
- ・文化部長あいさつ

2 議事

(1) 役員の選出

- ・和田委員長、一瀬副委員長が選出された。

3 報告

(1) 令和2年度事業と進捗状況について

①史跡土佐十一烈士墓の保存活用について

事務局（資料無し）

- ・保存活用計画の認定を文化庁へ申請した。
- ・今年度玉垣の補修、解説板の撤去、石碑の移設を実施する予定。

一瀬副委員長

- ・解説板は保護の歴史を物語る物証の一つなので、内容や記録を確認してほしい。
- ・解説板を新設する際には、委員会にて内容や設置場所を諮ってほしい。
- ・野外であり劣化しやすいので、計画書に記す三次元計測を早い段階で実施すべき。

事務局

- ・承知しました。現況の計測は手法を含めて委員会に諮りながら進める。

②御廟表塚古墳整備基本設計について

事務局

- ・整備内容と進捗を説明（資料3）。
- ・旧筒井家門は京都工芸繊維大学清水重敦先生に相談する予定。

和田委員長

- ・辛うじて残っている濠を埋めることには抵抗がある。墳丘へのアプローチのためにはある程度の埋め立ても必要か。
- ・検討せねばならないことが多いため作業をあまり急がず、発掘調査の状況を確認しながら検討する必要がある。
- ・濠はどの程度遺存しているのか。埋立ての厚みはどれくらいか。現況と大きく変わるのか。

一瀬副委員長

- ・ヘドロや雑木処理はどのようにするのか。養生、濠内、盛り土の表面処理・仕上げが問題。
- ・排水位はどの程度か。濠内の滞水はどのような状況か。
- ・手すりは大反対で階段も不要。既存の階段も撤去されたい。

- ・プライバシーの確保や動線の固定化には植栽を工夫して何とかできないか。

北口委員

- ・入口には筒井家の歴史を考慮し西側から入り門を通り古墳へ至る動線を大切にされたい。

中村委員

- ・雨はそのまま墳丘土壌中に浸み込むだろうが、遺構への影響は無いのだろうか。

事務局

- ・さまざま課題が多く、ご意見を参考に検討を進める。

③長塚古墳伐採等環境整備について

事務局

- ・発注業務内容を報告（資料4）。

一瀬副委員長

- ・以前より解説板が見えにくくなった。位置の変更を検討されたい。
- ・平成30年の台風による倒木後調査は行ったか。

中村委員

- ・倒れた木の樹種や幹径などの情報はるか。調査をしてデータを蓄積することは今後の管理に有効なのでお手伝いできる。

④いたすけ古墳樹木・竹等伐採業務について

事務局

- ・発注業務内容を報告（資料5）。

宮路委員

- ・中長期の計画はあるか。

和田委員長

- ・個別の問題もあろうが、古墳群全体として樹木管理の基本方針をつくるべき。
- ・水が溜まってボウフラがわからないように竹の切り方にも注意を。

中村委員

- ・竹伐採は根が養分を使い切った4・5月が効果的か。1m程残して切るなど実験してはどうか。
- ・里山管理実習を行っており、力になれると思う。

事務局

- ・台風による倒木は、遺構への影響が認められなかったため調査の必要はない。
- ・樹木の毎木調査を過去に実施しており、樹種や地点を一定把握している。
- ・保存活用計画の改定・整備基本計画2期の策定において方針を検討する。

(2) 大仙公園基本計画について

- ・計画と遺産影響評価書の概要を報告（資料6・7）。

中村委員

- ・昭和47年の計画以降目標が未達成の問題などを評価し、新たな世界遺産などの状況を加味した計画にしてほしい。
- ・公園の樹木を使って古墳の屋外学習ができないだろうか。生態展示のように木棺に使われたコウヤマキや修羅のアカガシを植えて古墳に使われたことが屋外でも学べるようなことができないか。
- ・整備途中の古墳を使って古墳と樹木の関係がわかるような工夫もできようか。
- ・西都原古墳群では芝張りだけで古墳が見渡せるので、部分的でも古墳が見渡せる場所があってもよいと思う。公園と樹木、古墳をリンクさせた見せ方の工夫を。

和田委員長

- ・百舌鳥のどこかに古墳時代の植生を考慮した公園があってもよいと思う。

一瀬副委員長

- ・文章に若干修正をお願いしたいところがあり、後刻事務局へお伝えする。

(3) 百舌鳥古墳群ガイダンス展示について

事務局

- ・現在工事中の展示概要について報告（資料8）。

和田委員長

- ・いいものになると思うが、春のオープン前に他の委員にもご覧いただきたい。
- ・海外からの来訪者にいかに理解してもらうか配慮を要する。外国語ではどのように説明するのか。段階的に対応して行ってほしい。

宮路委員

- ・言語対応の現状はどうなっているか。

一瀬副委員長

- ・ビジターセンターと博物館の役割分担がわかりにくく、誤解が生じないようにキャッチコピーをもっと整理すること。

事務局

- ・ぜひご覧いただけますよう調整する。
- ・展示パネルの外国語はQRコードにて対応する予定。
- ・ご意見を反映できるよう検討する。

(4) いたすけ公園の整備について

事務局（資料無し）

- ・現在公園部局にて進行中の改修内容を説明。

一瀬副委員長

- ・背の高い遊具はできるだけ古墳から離してほしい。

宮路委員

- ・遊具の色調は安全確保の観点にも留意すること。

事務局

- ・頂戴したご意見を原課と協議する。

和田委員長

- ・ここまでの報告に関して大阪府さんから何かご意見はあるか。

大阪府教育庁文化財保護課

- ・特になし。

(5) ガス気球試行運用について

- ・本件は、堺市情報公開条例第7条第5号に該当するため、堺市百舌鳥古墳群等史跡保存整備委員会規則第6条により非公開とした。

4 閉会